

奈良県防災士会 平成28年度総会

平成28年5月22日(日)王寺町やわらぎ会館において、NPO 法人奈良県防災士会総会を開催し議案が承認されました。

来賓には奈良県安全安心まちづくり推進課の森田課長、日本防災士会大阪府支部の重本副支部長のご臨席を賜りました。

昨年9月に任意団体の日本防災士会奈良県支部より特定非営利活動法人奈良県防災士会へ移行して初めての総会でしたが、おかげさまで県内防災士115名の参加をいただき盛大に開催することが出来ました。

総会後の記念研修会では、内閣府の指定した地区防災計画の立案指導にあたられた、日本防災士会全国講師(日本防災士会静岡県支部副支部長)の清水俊雄防災士による「地区防災計画について」の講義をいただきました。

終了後の懇親会へも56名の防災士が参加し、ざっくばらんな意見交換が行われました。



■奈良県防災士会 役員のご紹介

理事長 植村信吉

副理事長 井上 清、奥田英人(南和ブロック長兼任)

理 事 末田政一(事務統括) 古瀬博之(奈良市ブロック長 JP 担当)

岩野祥子(経理統括) 松尾 修(北和ブロック長)

山口正春(研修部長) 村山 央(中和ブロック長)

勝川喜仙(広報部長) 南上敏明(被災地支援リーダー)

柏田勝幸(県アドバイザー講師団 団長)

高岡宏芳、佐古金二郎、大北容子、田中太加雄、杉村正春、北村厚司

監 事 大久保喜治、堀田東作

顧 問 中田勇四郎、前川輝男、伊藤東洋雄

参 与 木本喜信、木村尚史

活動報告

■ 2016 年(平成 28 年)1 月～7 月の活動



3/20 簡易担架実演 (奈良市大安寺西小学校)



3/27 家具転倒防止研修 (奈良市平城公民館)



4/24 まち歩きと DIG (広陵町南区公民館)



5/10 避難時に役立つ小技：全労済セミナー



6/4 防災紙芝居 (広陵町真美ヶ丘第一小学校)



7/6 HUG (十津川村平谷小学校)

平成 28 年度 NPO 法人奈良県防災士会会員の実績 期間：H28.4.1～7.17 ※()内数値は、昨年度実績

◆命を守るワークショップ

◎普通救命講習修了証交付	2 (1) 回	計 33 (83) 人
◎CPR トレーニング BOX あっぱ君	0 (3) 回	計 0 (660) 人
◎災害対応カードゲーム知知ト	0 (2) 回	計 0 (121) 人
◎家具の転倒防止	1 (4) 回	計 16 (161) 人
◎災害図上訓練「DIG」	1 (7) 回	計 110 (468) 人
◎避難所運営ゲーム「HUG」	5 (10) 回	計 183 (623) 人
◎防災紙芝居	2 (8) 回	計 700 (572) 人
◎講演会・研修会等	16 (36) 回	計 753 (2252) 人

◆避難所運営訓練等

◎避難所開設・運営訓練	0 (5) 回	計 0 (1005) 人
◎避難所宿泊体験訓練	0 (2) 回	計 0 (179) 人
◎防災訓練	2 (9) 回	計 570 (2022) 人

月/日(曜)	イベント	市町村名	主催者又は要請団体	派遣内容
1/1～3/31 については平成28年度総会でお配りした別紙資料をご参照ください。				
4/15(金)	奈良TV「ゆうドキッ！」		奈良テレビ放送局	震度7熊本地震 いざという ときどうする？生出演
4/15(金)	奈良TV「ならフライデー9」		奈良テレビ放送局	地震時の命を守る備え コメンテーター生出演
4/17(日)	家庭で出来る災害対策	上牧町	上牧町下牧自治会	県アドバイザー事業
4/24(日)	まち歩きとDIG	広陵町	広陵町大字南	DIG
4/26(火)	NHKならナビ(取材 4/23)		NHK 奈良放送局	地震発生時の身の守り方
4/28(木)	斑鳩町民生児童委員 HUG	斑鳩町	斑鳩町民生児童委員	県アドバイザー事業
5/10(火)	全労済女性セミナー	奈良市	全労済奈良県本部	対象：女性会員
5/11(水)	葛城市防災士設立総会	葛城市	葛城市	
5/14(土)	防災講演	矢田山町	矢田山町第五自治会	「地震のメカニズム等」 県アドバイザー事業
5/13(金) ～16(月)	災害ボランティア	熊本県 益城町	防災士会熊本支部	ボランティア活動
5/21(土)	田原本多地区研修会	田原本町	田原本多自主防災委員会	県アドバイザー事業
5/28(土)	矢田山町普通救命講習	矢田山町	矢田山町・自治連絡協議会	AED 普通救命講習会
5/28(土)	災害ボランティア	熊本県		熊本市立若葉小学校収容避難所 における味噌汁の提供
6/2(木)	平群町自主防災会総会(講演)	平群町	平群町自主防災会	熊本の様子、今後の災害対策について
6/2(木)	女性の地域防災力向上講座	奈良市	奈良婦人会館	開講式&防災の基本
6/2(木)	動物取扱責任者講習	奈良市	県消費安全課	家庭・事務所での災害対策(1)
6/4(土)	子ども教室防災講演	奈良市	ならコープ	熊本地震、現地の様子と地震で 気をつけること
6/4(土)	真美ヶ丘第一小学校区 避難訓練	広陵町	馬見3丁目自主防災会	防災紙芝居&クイズ 非常持出品&ハザードマップ
6/11(土)	矢田山町普通救命講習	矢田山町	矢田山町・第5自治会防災会	AED 普通救命講習会
6/13(月)	動物取扱責任者講習	奈良市	県消費安全課	家庭・事務所での災害対策(2)
6/16(木)	女性の地域防災力向上講座	奈良市	奈良婦人会館	災害に役立つ小技
6/19(日)	ブロック別研修会(北和)	大和郡山市	奈良県防災士会	} 災害時要配慮者向けHUG (妊娠婦編)
6/19(日)	ブロック別研修会(奈良市)	奈良市	〃	
6/19(日)	ブロック別研修会(中和南和)	葛城市	〃	
6/23(木)	大和高田市中央女性学級	大和高田市	大和高田市生涯学習課	災害の備えと発災時の行動に ついて
6/24(金)	動物取扱責任者講習	奈良市	県消費安全課	家庭・事務所での災害対策(3)
7/2(土)	日本防災士会関西支部 連絡協議会研修会	京都	奈良県防災士会 (幹事支部)	講演、京都大学災害研究所 宇治川オープンラボ見学、流水 階段・浸水ドア・降雨体験
7/3(日)	サイコソジカル・ファーストエイド研修	橿原市	奈良県立医科大学学生災害ボランティアグループ	
7/3(日)	斑鳩町高安地区 自主防災会防災訓練	斑鳩町	斑鳩町	家具転倒防止 県アドバイザー事業
7/3(日)	要介護施設防災講演	三郷町	NPO 法人三郷サンサンハウス	介護施設での防災活動とは何か
7/6(水)	防災講演	十津川村	十津川村教育委員会	地震災害発生後の対応等について
7/7(木)	女性の地域防災力向上講座	奈良市	奈良婦人会館	紀伊半島大水害から学ぶ
7/11(月)	着衣泳訓練「ういてまて」	京都府		※他支部主催
7/12(火)	学童保育指導者防災研修	三宅町	三宅町学童保育	子供たちをどのように誘導するか
7/17(日)	三宅町石見自主防災会	三宅町	三宅町石見自主防災会	
7/17(日)	避難所開設・運営のノウハウ&HUG	奈良市	二名地区自主防災・防犯会	HUG 県アドバイザー事業
7/17(日)	HUG 研修	奈良市	青山地区自主防災・防犯会	HUG 県アドバイザー事業

■ブロック別研修会（奈良市・北和・中和南和）

平成28年6月19日（日）、奈良県防災士会の定例研修会として「ブロック別研修会」が行われ、延べ100名の防災士が参加しました。

午前中に大和郡山市民交流館で北和ブロック研修会31名、午後から奈良市南部公民館で奈良市ブロック研修会33名、夜に葛城市中央公民館で中和南和ブロック研修会36名の大盛況でした。

研修内容は要配慮者向けHUG（避難所運営ゲーム）で、普段行っているHUGを高度化し、健常者がすでに体育館に避難されている状態から始まります。次々と訪れる妊婦さんに対応はおおわらわ。HUGを何度も経験している防災士にとっても becoming 内容でした。

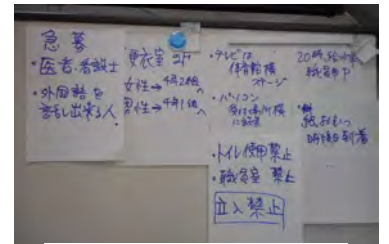
その他、先日奈良県防災士会より熊本地震の支援活動に参加した際の写真をスライドショーにして、解説付きで皆さんに見て頂きました。

奈良県防災士会も会員数が増えて、一堂に会する会場の確保が難しくなっていますので、今後益々ブロック別の活動が大切になってくると思います。

＜末田政一 防災士＞



妊婦さん、幼い子供、外国語、犬や猫も・・・大混乱！



掲示板活用も意外と難しい



北和ブロック



奈良市ブロック



中和南和ブロック



中和南和ブロック



■関西連絡協議会

7月2日(土)、京都大学宇治川オープンラボラトリーにおいて、NPO法人日本防災士会の関西支部連絡協議会主催研修会を開催しました。

講師の京都大学の平石哲也教授は沿岸域土砂環境研究領域で水際の地盤安定性について研究されています。ラボラトリーは水と土に関する災害の防止・軽減を目的とした実験研究を行うため、多くの観測・実験装置群を擁する、世界有数の規模を誇る総合実験施設です。この度は教授のご厚意により、講義と実験施設の見学と体験をさせていただきました。

地震・津波・浸水のメカニズムと対策の講義を頂いた後、参加者が4グループに分かれて実験施設へ移動し、「津波再現装置」の実験見学、「降雨実験装置」で200mmの降雨体験をしました。「浸水ドア実験施設」では、20cm40cm50cm浸水時のドア開閉を体験、「流水階段」では地下街に流れ込む20cmの流水の中、階段を上る難しさを体験しました。35℃を越える猛暑の中、全国から来て頂いた参加防災士にも、貴重な体験となりました。



津波再現装置の説明

ドアにかかる全水圧

水深	全水圧
10cm	4kg
20cm	16kg
30cm	36kg
40cm	64kg
50cm	100kg
60cm	144kg
70cm	196kg
80cm	256kg
90cm	324kg
100cm	400kg



浸水時のドアを開ける体験

日本防災士会関西支部連絡協議会は兵庫県から大阪府へ引き継がれ、本年度より奈良県が幹事県を受け持ちました。奈良県防災士会の活動はもちろん、関西支部連絡協議会でも、奈良らしい特色のある研修会を企画します。今回はおかげさまで大人気の企画となり、定員オーバーで参加頂けなかった方にはご迷惑をおかけしました。

＜末田政一 防災士＞



講師のご紹介

京都大学防災研究所 教授

流域災害研究センター 沿岸域土砂環境研究領域

工学博士 平石哲也氏



熊本地震 益城町支援活動報告

<災害支援隊リーダー 防災士 南上敏明>

平成28年5月13日（金）午後9時に集合。
奈良県防災士会11名、大阪府支部1名、一般参加者2名を加え、計14名の有志で橿原市役所前を出発、今回震度7の地震で被災した熊本県益城町に向かいました。

翌朝午前8時過ぎに、国道443号線沿い、秋津川支流の益城町辻の城地区公園内に、テントで設営された日本防災士会の災害対策支援本部に到着しました。

そちらでは、日本防災士会本部・防災士会熊本県支部・九州ブロック防災士会・防災士会岐阜県支部の防災士が活動されていました。この地区の災害支援は、防災士会が受け持たれ、町内からのボランティア要請の対応聞き取り、そして作業活動をされていました。

午前9時から今回の地震から1ヶ月が過ぎ、犠牲になられた方々に黙祷。そして、挨拶と地域の状況、作業内容を打ち合わせし、当日気温上昇の為水分補給、適時休憩、余震の警戒を確認。

作業は、作業班①・②・瓦礫搬送班で編成。



◆ 14日午前

①班：家屋の前庭の土砂流出防止のため、植栽撤去・土のう作り・延長5mの土のう3段積み。家屋東側落下瓦の袋詰め・撤去。

②班：家屋内の家具搬出・清掃、落下瓦の袋詰め・撤去。

搬送班：地区内巡回、積み込み、町の瓦礫集積場へ搬送。



◆ 14日午後

①班：赤の張紙の家屋内、台所のタイル・落下壁の搬出、片付け。
黄の張り紙家屋の家電搬出、廃棄家具の積み込み。

②班：赤の張紙家屋内の家具搬出・清掃、落下瓦の袋詰め・撤去。
残りの①班も合流。

搬送班：多量の瓦礫土のう・家具の人力による積み込み・積下ろし搬送のため、メドのついた①班から3名応援、合計7名で最初は先導車の後をつけて、瓦礫を集積場へ運搬。依頼者家屋の確定も困難、色々な要請が入る中、段差のある道を集積場へ3往復しました。



◆ 15日

昨日から続く、大量のガレキ瓦のため、家屋敷地内のガレキ瓦搬出の残り作業に、①・②班・輸送班と東京からの一般ボランティアの方2名も加わり、安全を確認し、手作業によるガレキ瓦の袋詰めと搬出作業を全員で行った。



途中、屋根の雨漏れ防止の依頼がある家屋に、対策支援本部の高野隊長と、こちらから有志4名が向かい、平屋建ての屋根に登り、7m角のブルーシートを更に張り加え、土のうを積み、ロープで補強しました。（指示を受けた本部の高野防災士は、東京のホテルニュージャパン火災の時、多くの方の人命救助を為された伝説の元消防士さんです。）

支援本部では、安全確認した上で、重機による道路のガレキ撤去も行っていました。

予定の作業終了後、日本防災士会熊本県支部長の宮下正一さんの同行で、震源地付近とされる益城町役場、避難所のある益城町総合体育館、屋外での支援物配布、亀裂の走る断層帯を視察させて頂き、その後夕方には熊本県を離れました。

14日の小国町の宿では余震に起こされたり、高速道路通行料金免除の手続きで時間を余分に費やしましたが、往復1,500km、植村理事長、奥田副理事長二人のマイクロバス運転で、無事16日早朝に橿原市役所に帰ってきました。



熊本県では、まだ余震も残り、困難な事もありますが、生活できる住居が再建され、日常の平穏な生活が早期に訪れますことを願うばかりです。現地の状況により、今回のような様々な撤去の要望があったり、またひたすら泥すくい活動や、炊き出し・避難所運営等の場合もあります。色々な要望に応えられるよう、私達も普段から努力を積み重ねて行かねばと思います。

◆参加者（敬称略）

防災士：植村信吉、奥田英人、村山央、末田政一、板垣伴之、北村厚司、堀内崇次、吉岡彰、川口均、板谷慶依子、松田恵子（大阪）、南上敏明
一般：水野智加、末田和子、奥村友宏、佐々木真奈美

災害支援活動

支援金の報告

「被災地で頑張る熊本県支部へ活動資金を！」という主旨で、皆様には講習会場での寄付・カンパ、及び災害支援口座にご協力をお願いしていました。たくさんのご支援をありがとうございます。いただいた支援金は奈良県防災士会から日本防災士会熊本県支部へお届けしました。

熊本県支部への活動支援金／¥200,000（別途、香芝市 森直美さんから¥110,000）

寄付金／¥181,907（不足分は奈良県防災士会から支出）、物資支援／靴下700足、土嚢袋／1500袋

発災直後から活動されてきた宮下支部長のメッセージを掲載します。



全国の皆様方には、多くの物・心・人・金とご支援頂きありがとうございました。

今後も宜しくご支援頂きますようお願い致します。

日本防災士会熊本支部長 宮下 正一

九州ブロック支部連絡協議会会長 旭 芳郎



今後の活動予定

■こども防災キャンプ

9月3日(土) 11:00 集合～4日(日) 午後2時頃に解散予定

場所：奈良県東吉野 「フォレストヒルズ花ごころ」

内容：子供と一緒に防災サバイバル体験

■年間予定

10月23日(日) 近畿府県防災訓練

五條市開催を予定しています。詳細が決まり次第ホームページで告知します。

2017年1月22日(日) 定例研修会

詳細が決まり次第ホームページで告知します。

防災士ベスト完売しました！ 好評につき新しいベスト作成中！

県防災士会名称入り防災士ベストは、おかげさまで全サイズ完売いたしました。

ご好評につき、新たに左胸に「NPO 法人 奈良県防災士会」の名称入りの防災士ベストを作成中です。

従来通り「F(L)」「XL」「XXL」の3サイズ展開、カラーは緑1色です。

再販準備が整い次第、ホームページやフェイスブックなどで告知いたします。

ご期待ください。

事務局からのお知らせ

奈良県防災士会のウェブサイトをご存知ですか？イベントのお知らせや、活動報告は、

「奈良県防災士会」で検索！

奈良県防災士会のウェブサイトで、県内で開催される防災訓練の情報をお知らせしています。

スキルアップのための見学が可能です。
見学を希望される登録防災士は、「連絡先」に記載のある担当防災士に連絡の上、ご参加ください。皆さまの積極的なご参加を心よりお待ちしております！

投稿記事募集！

奈良県防災士会会員の皆さまからの、「災害復興支援」や「防災訓練」の活動報告をお待ちしています。当会のウェブサイト、**Facebook**ページ、広報誌で公開可能なレポートをお寄せください。

●送り先 **mail@bousainara.com**

●テキストおよび写真（肖像権など差支えないもの）をお送りください。



奈良県防災士会の**Facebook**をスタートしました！さまざまな情報をアップしていきます。「いいね！」をよろしくお願いします。

「Facebook 奈良県防災士会」で検索

■発行日 2016年8月1日

■発行者 特定非営利活動法人奈良県防災士会 理事長 植村信吉
〒636-0215 奈良県磯城郡三宅町上但馬 1-5

■編集 特定非営利活動法人奈良県防災士会 広報部会

■E-mail mail@bousainara.com

■TEL 080-1528-0901

■ウェブサイト <http://bousainara.com>

■Facebook <https://www.facebook.com/bousainara>